

第47号

# 新春号

平成29年  
1月1日

# みどりの風

## 招福



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071  
URL <http://midori.jpn.org/> E-mail [midorii@io.ocn.ne.jp](mailto:midorii@io.ocn.ne.jp)

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197  
URL <http://www.syoujukai.org/> E-mail [ikoinosato@syoujukai.org](mailto:ikoinosato@syoujukai.org)

編集責任者：理事長 中村 猛  
編 集：季刊誌編集委員会



中村記念クリニック  
院長 高橋輝子



医療法人 みどり会  
社会福祉法人 松樹会  
理 事 中村敏子



医療法人 みどり会  
社会福祉法人 松樹会  
理事長・名誉院長 中村 猛



中村病院  
院長 高橋 輝



なごみの里  
施設長 武村次郎



本年もどうぞよろしくお願ひいたします  
平成29年 酉



## 新春号御挨拶

理事長 中村 猛

新年あけましておめでとうございます。  
皆様には健やかな明るいお正月を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。  
昨年はアメリカ合衆国のすさまじい大統領選挙のレースでよもやと思われる結果のもと世界の人々が注目する中、その評価、解釈、予想、期待等がとび交っております。はたして世界の平和繁栄に結びつく、リーダーシップを発揮して指揮をとるのか、その責任は本人はもとより、有権者の責任であり、世界の民主主義の発展の如何にかかっています。  
大変な新年を迎えたと思います。  
わが国のグローバル化の嵐が吹きあれることでしょう。  
しっかりと世界の情報をつかみ、日本の伝統の良さを守り、しかし外国の多様な文明・文化の同化を

計り、進化、発展が期待されております。  
私共の法人も地域社会に密着した、ちっぽけな団体ではありますが、スタッフ一同力を合わせて、仕事に誇りを持ち、良き社会人としての向上を計り、社会に恩返しのできる、仕事をこなしたいと思っています。  
本年も変わりませぬ御支援、御厚情をよろしくお願ひ申し上げます。



## 年頭所感

院長 高橋 輝

平成24年12月に中村病院が新築移転してから4年が経ちました。旧中村記念病院との統合により、急性期病棟、療養病棟、回復期リハビリテーション病棟の3種類の病棟機能を有することになりましたが、1つの病院内に3つの病棟機能を有することが当院の特長と考えています。例えば、療養病棟や回復期リハビリ病棟のみの場合、配置されるスタッフ数は少なく、診療設備も必要最小限になります。当院でも人員配置は国の基準通りになっていますが、急性期病棟を併設していますので、救急に対応できる医療設備は院内にあります。このため、病状変化時の初期診療や、ある程度の治療は可能です。もちろん病状によっては、高度急性期病院へ搬送させて頂くことはありますが、可能な限り院内にて対応するよう努めています。逆に急性期病棟のみの場合、治療が終われば早期に退院を求められます。これも国が定めた基準に従った対応で、当院の急性期病棟でも同じことが求められています。高齢化社会や核家族化の中で、すぐに自宅に退院できる患者さんばかりではありません。このため、療養病棟や回復期リハビリ病棟を活用したり、関連福祉施設の協力も得ながら、地域連携相談部のスタッフを中心に、個々の患者さんに寄り添った退院支援を心掛けています。国の医療費削減の影響もあり、厳しい医療制度改定が続いていますが、医療提供体制の維持・充実のため、3種類の病棟全てで高い病棟基準を維持しています。医療制度改定は患者さんにも厳しい条件を付けています。リハビリは医療保険での日数制限が定められ、介護保険でのリハビリへの移行が求められています。これに対し、当院でも介護保険利用のリハビリが実施できるよう体制整備を行っています。また、湿布の処方枚数

制限や自己負担額の増加など、患者さんにとっても年々厳しい制度になっています。国が規定しているため当院としてもどうしてもできず、皆様にはご迷惑をお掛けしている面もあり申し訳なく思っております。このような厳しい医療情勢の中ですが、地域に根差した病院として、少しでも対応できるよう努力して参りますので、今後も温かいご支援とご理解をどうぞよろしくお願い致します。

中村病院では新築移転後、刷新したハード面を有効に活用するため、診療スタッフの充実や電子カルテ導入による業務の効率化、働きやすい職場環境のための完全週休2日制の導入など、ソフト面での充実を図って参りました。特に整形外科は常勤医3人体制となり、一般的な骨折や外傷への対応はもちろん、高度に専門的な領域である「枚方股関節センター」を開設して診療内容を充実させております。これらの取り組みにより、外来患者数は年々増加し、外来診察室も空きがない状態になっています。このため、病院新築4年とまだ新しいのですが、今年中に病院増築工事を開始する予定です。4階建ての新築棟には外来受付、リハビリ室、健診部門、院内保育所などを整備する計画で、既存の病棟を改修して回復期リハビリ病床も増床する予定です。そして、皆様からの要望で最も大きかった売店として、コンビニ大手ローソンの出店が決定しました。既存の病院機能を維持しながらの工事になりますので、完成には1年程度はかかると思われます。その間、皆様にはご不便をお掛けしますが、“新生”中村病院の完成までご協力をお願い致します。

## 中村記念クリニック・みどりの館

### 年頭所感

中村記念クリニック 院長 高橋 輝 子

平成27年5月に中村病院創業の地である藤阪中町に中村記念クリニックとしてオープンし、一年半が経ちました。現在、外来診療は月曜日から金曜日までの午前診、午後は老人ホームなどへの訪問診療を行っています。昨年は、併設のみどりの館にご入居者様や藤阪地域の方々のリハビリを希望する声に応え外来リハビリを導入し、女性の患者様の目線にたった診療、また、ご縁があり当法人外の施設への訪問診療の開始など、地域の皆様のニーズに合った診療の提供に努めました。そして、中村病院と同じ電子カルテを導入することにより、診療設備・専門性が必要最小限のクリニックの体制をカバー

し、専門科への紹介や精密検査・入院が必要な場合は速やかに中村病院と協力する体制を整えるように致しました。クリニックは患者様お一人おひとりとの距離が近く、いつも同じスタッフがいる安心感が一番の利点であると思っております。今年度は訪問系の医療の充実に努めるとともに、皆様のニーズを受け止め、笑顔の絶えないクリニックでお待ちしております。診察中以外は診察室のドアはオープンしていますので、お気軽にお声かけ下さい。

本年もよろしくお願い致します。

### 年頭所感

みどりの館 施設長 石 脇 真

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、入居者さま、ご家族さま、近隣のみなさま、他施設の方々のご協力のお蔭をもちまして大きな事故もなく一年を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。

入居者さまも徐々に増えてきました。昨年の後半から、お月見・お好み焼きパーティー、紅葉観賞（石清水八幡宮）、美術鑑賞（大山崎美術館）等施設サービスの充実を図り健康で楽しい時間を過ごしていただけるよう努めてまいりました。また、地域に開放した認知症予防教室・地域の方も利用していただける、本格的日本料理店 旬彩なかむらのオープン等入居者さまと地域の方が直接触れ合える場の提供にも努めてまいりました。

本年は酉年です。古から酉は夜明けに鳴くため、物事は始まり、物事の変化を象徴している神聖な生き物とされています。そんな酉年にちなんで、私も目標を立ててみました。本年からは、肩肘張らず、挨拶と笑顔と感謝の気持ちを大切に、言わなければならない事は躊躇せず伝えていきたいと思っております。そして今までにない新しい一年に出来たらと思っております。みどりの館としましては少人数の職員力を結集して、今以上に入居者さまに喜んでもらえるよう、画一的なサービスではなく、お一人、おひとりに対応した、きめ細かいサービスの充実に取り組んでまいります。良い方向へ変化したと感じて頂けるよう努めてまいりますので、本年も今まで以上のご尽力をお願い致します。

## 年頭所感

施設長 武村 次郎

皆様、謹んで新春のお慶び申し上げます。

なごみの里では、通所リハフロアのリニューアルに続き、昨年12月に2階認知専門棟のリニューアル工事が完了いたしました。今回のコンセプトは回想法を取入れたフロア作りであり、昭和の風景を思い出させるようなデイルームは新たな認知症ケアの取組みのひとつであります。今後は、認知症ケアに特化したプログラムを刷新しご利用者にとって充実した生活が送れて頂けると思います。皆様方におかれましても、一度見学をお願い致します。

しかしながら、リニューアルして認知専門棟は活気がございますが、老健施設全体を考えると、在宅復帰・地域包括ケア等、厚労省が定める指導には厳しい現状があるのも事実で、

入所しても、短期間で退所させられると思われる方も多く老健施設を敬遠される方が増えています。病院とご自宅との橋渡しをする中間施設である前に、ご自宅と老健との安定した関係は切り離せないものと考えております。

私共は、厳しい環境の中、ご利用者・ご家族へのサービスの質を落とすことなく、更なる向上を目指し職員一人ひとりが情熱をもって一丸となり、頑張っ参りますので、御支援、御厚情を宜しく申し上げます。



昭和風デイルーム

### なごみの里

事務長 原田 陽造

#### ■新春を迎えて

新年あけましておめでとうございます。

昨年9月枚方市による3年に一度の実地指導（適正な運営がなされているかを判断する）があり、特に地域との結びつきを重視した運営面では高い評価を頂きました。今後も、老健施設として適正な運営、更なる質の向上をめざしてまいります。また、認知専門棟（2階）ではリニューアル工事も完了ししり一層、認知症ケアの充実をはかり、ご利用者・ご家族から喜んで頂けるようにしてまいります。本年も何卒ご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

### サテライトなごみの里

副管理者 服部 澄子

#### ■新年を迎えて

明けましておめでとうございます。

ご利用者様はお正月の間、職員や家族様と一緒に福笑いや、2人羽織りで大笑いをされた後、百人一首、羽根突きで賑やかに楽しく過ごされていました。今年は諸行事（外出、花見、夏祭り、クリスマス会、餅つき等）も更に充実させて地域の皆様とも交流を深めたいと考えております。利用者様の願いである「リハビリを頑張っ我が家に帰りたい」「元気になって歩きたい」との思いが達成できますように全職員でリハビリを推進し人を思いやる優しい気持ちをもって接遇に励みますので、本年もどうぞ宜しくお願い致します。

### 通所リハビリテーション

センター長 林 千妃呂

#### ■新春にあたり

新年明けましておめでとうございます。

今年は、いよいよ枚方市でも「総合事業」が開始されます。皆様方の中には、まだまだ「総合事業って何?」「地域包括ケアシステムって何?」ってお感じの方も多いことかと思ひます。ご利用者や地域の皆様、今後も住みなれた環境で生活が継続できるように、情報の発信や各種活動への取り組みを積極的に行っ参りたいと思っ参っております。また、通所リハビリにおいては、更に多職種連携を深め、お一人おひとりのニーズに合ったサービスの提供が出来るように努め参ります。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。

### 包括支援センターみどり

所長 伊内 康宏

#### ■新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。今年は枚方市におきましても総合事業がいよいよ開始いたします。地域の皆様と作り上げていく事業となりますので、地域のみなさまとともに、人とひととの「絆」を大切に、さらに強めて参りたいと思ひます。

この新しい年がより佳き年になるよう心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。皆さん、今年も宜しくお願い致します。

### ケアプランセンターなごみ

所長 佐藤 嘉枝

#### ■新年を迎えて

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

十二支の「酉」は鶏を指すのですが、本来は「酒徳利」を象形した文字で「物事が熟成され充実する年」「商売繁盛で景気の良い年」になると言われているそうです。いっぽう日本は長年「超高齢化社会」を予見されていながらも未だ熟成されているとは言い難く、介護保険制度は慌しく変化している最中であります。そんな中で向かい合っせていただく利用者様が不安なく生活を送ることが出来ますよう、我々ケアマネジャー一同も日々学び精進して参りたいと思ひますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

### グループホームたんぼぼ長尾

管理者 片山 二美子

#### ■たんぼぼ長尾抱負

新年あけましておめでとうございます。

昨年5月よりたんぼぼ長尾では、月に一度ボランティア様によるイベント&カフェを開催しております。

ご家族や地域の方にもご参加頂き、楽しいひと時を過ごしています。

また、このイベントは入居者様の生きがいにもなっており、感動の涙や、笑い声が多く見れる場面があり職員全員入居者様の笑顔に癒されております。今年もイベントを通じご家族、地域の皆様との交流を図り入居者様に生きがいのある生活を送って頂ける様職員一同支援させていただきます。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。

### 訪問介護ステーションみどり

所長 中井 正人

#### ■新年明けましておめでとうございます

皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、今年はお周知の通り介護保険制度の改正にともない、皆様の住み慣れた地域で自分らしい暮らしが続けられるよう、新しいシステムの構築、サービス内容の見直しなどが行われます。

新しい取り組みの中で、混乱が生じたり、不安を感じたりされることがあるかもしれませんが、安心してサービスが提供できるようにしっかりと真面目に取り組む所存です。

本年も、スタッフ一同よろしくお祈り申し上げます。





## 新年のご挨拶

医療法人みどり会 理事 中村 敏子  
社会福祉法人 松樹会

新年あけまして、おめでとうございます。  
NHK朝の連続テレビ小説「べっぴんさん」のモデルになっているのが、皆さまよくご存知の、こども服の「ファミリア」です。  
主人公のモデル坂野惇子さんと仲間の4人は「あかちゃんと子どものために」を一番に考え「愛情品質」をコンセプトに変わらぬ愛情と品質にこだわり、上質な素材を用いて“丁寧なものづくり”をするという妥協のない姿勢で商品を作り続けています。「べっぴん」とは「別品」すなわち「特別な一品」という意味です。松樹会も、「べっぴんさん」のように、ご利用の皆さま方を一番に考えています。皆さま方がどのようにすれば、安心して、楽しく日々を過ごすことができるか。ご利用の皆さまの状態は様々ではありません。個室はどのようにすればよいのか、調度品は何かあれば便利なのか、どのような介助が一番お役にたてるのか。食事は皆さまの状態にあるのか、四季折々のイベントに参加していただけるのか、家族の方々との交流もうまく図られているのか。  
新年のありがたい禅語の中に「松樹千年翠（しょうじゅせん

ねんのみどり）」という言葉があります。いつまでも松の青葉が青々と茂っているように、健康で長生きできるようにと願った言葉です。  
「松樹会」発足の語源となった禅語ですが、松樹会では、この禅語のように、ご利用の皆さま方が健康で、長生きし、人生を楽しんで頂きたいと、いつも考えています。  
松樹会は平成14年設立以来、おかげ様で、15年が経過しました。また、「いこいの里」も10年が経過しました。当初からの「ご利用者さま」中心の考え方の、初心を忘れず、常に改善していきたいと思っています。  
今秋には、(仮称)「地域密着型介護老人福祉施設ふじさか」を、また、(仮称)「小規模多機能ふじさか」を設立する事になりました。  
今年もスタッフ一同頑張ってまいります。  
なにとぞ、よろしくお願い致します。



## 迎春 本年もよろしくお祝い致します

松	樹	会	理事長	中村 猛	ケアハウス つくしんぼ	施設長	三枝 悟
			理事	中村 敏子	グループホーム たんぼぼ	管理者	竹之内 真一
			本部長	梶河 英司	グループホーム たんぼぼ	管理者	中島 亜矢子
特別養護老人ホーム いこいの里			施設長	中村 敏子	デイサービスセンター いこいの里	相談員	山田 英津子
サテライトいこいの里					デイサービスセンター 長尾	相談員	守山 文子
ケアハウス つくしんぼ	長尾		施設長	岡崎 基	居宅介護支援センター つくしんぼ	管理者	竹重 直子

## 平成28年度 忘年会開催

親和会会長 稲垣 智康

一年の締めくくりとなった忘年会を帝国ホテル大阪で12月10日開催しました。「各施設の一年の振り返り」の放映、新人による出し物、豪華賞品を多数用意した抽選会を開催し会場は大いに盛り上がりました。最後は、「SMAP」の「世界に一つだけの花」を全員で熱唱し閉会となりました。  
今年を振り返るとあっという間の一年でしたが、無事に年間行事を終えることが出来ました。各施設の役員をはじめ、皆で協力し大変な事も多々ありましたが何とか乗り越えることが出来ました。本年も親和会役員として「神ってる」行事を企画し、職員ひとり一人が参加してもらえるように工夫してまいります。



親和会役員

## 各施設連絡先

### 社会福祉法人 松樹会

特別養護老人ホーム いこいの里 072-898-2197  
デイサービスセンター いこいの里  
サテライトいこいの里 072-849-2210  
ケアハウス つくしんぼ 長尾 072-868-2190  
デイサービスセンター 長尾  
ケアハウス つくしんぼ 藤阪 072-868-2191  
グループホーム たんぼぼ 藤阪 072-868-2197  
グループホーム たんぼぼ 田口 072-898-2193  
居宅介護支援センター つくしんぼ 072-898-2196

### 医療法人 みどり会

中村病院 072-868-2071  
中村記念クリニック 072-868-2070  
介護老人保健施設 なごみの里 072-868-2072  
ケアプランセンター なごみ 072-818-7533  
サテライトなごみの里 072-818-2071  
デイサービス 長尾の里  
有料老人ホーム みどりの館 072-868-2727  
旬彩 なかむら 072-860-7527  
グループホーム たんぼぼ 長尾 072-868-2195  
訪問介護ステーション みどり 072-868-4392  
地域包括支援センター みどり 072-845-2002

### 編集後記

皆様、新年明けましておめでとうございます。編集スタッフ一同、心から新年のお祝いを申し上げます。本年も引き続き、季刊誌「みどりの風」を作成し、より充実した内容を皆様に発信できるよう、スタッフ一同努力して参ります。  
本年の両法人事業展開としては、医療法人みどり会では、「新生」中村病院の建築がはじまり、社会福祉法人では藤阪駅前に地域密着型特養・小規模多機能施設の建設がスタートし、秋開設をめざしております。今後2025年に向かってますます高齢化が進展する中、我々の両法人は地域医療・福祉の分野で地域に密着し貢献できるよう一致団結して努力してまいりますので御指導、御鞭撻の程よろしくお願い致します。  
みどりの風編集委員会  
連絡先 ☎072-868-2071 法人本部 松田